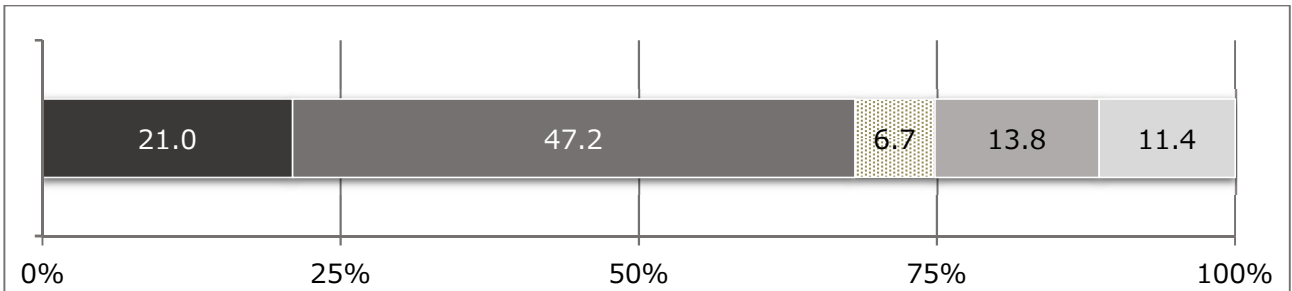


第2章 主要な設問に関する調査結果

1 生活満足度

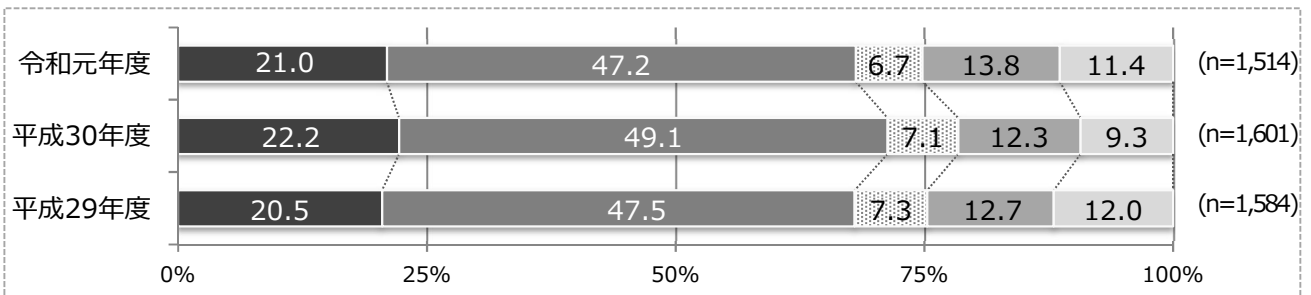
設問 1 現在の生活に満足していますか。 n=1,514

■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば満足していない ■ 満足していない



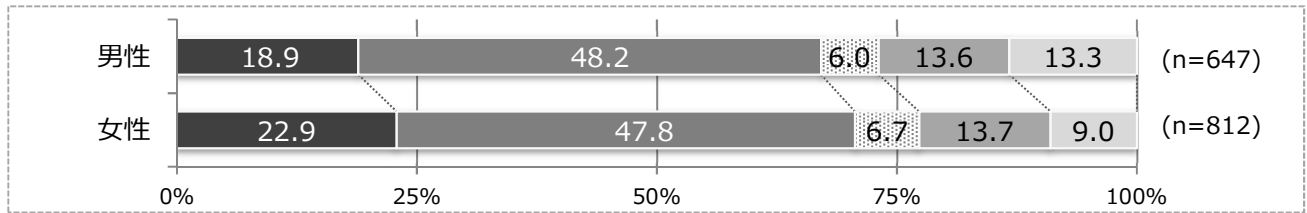
生活満足度については、「満足している」(21.0%)、「どちらかといえば満足している」(47.2%)と回答した割合の合計が 68.2%となった。一方で「満足していない」(11.4%)、「どちらかといえば満足していない」(13.8%)と回答した割合の合計は 25.2%となった。

平成 29 年度、平成 30 年度調査結果との比較



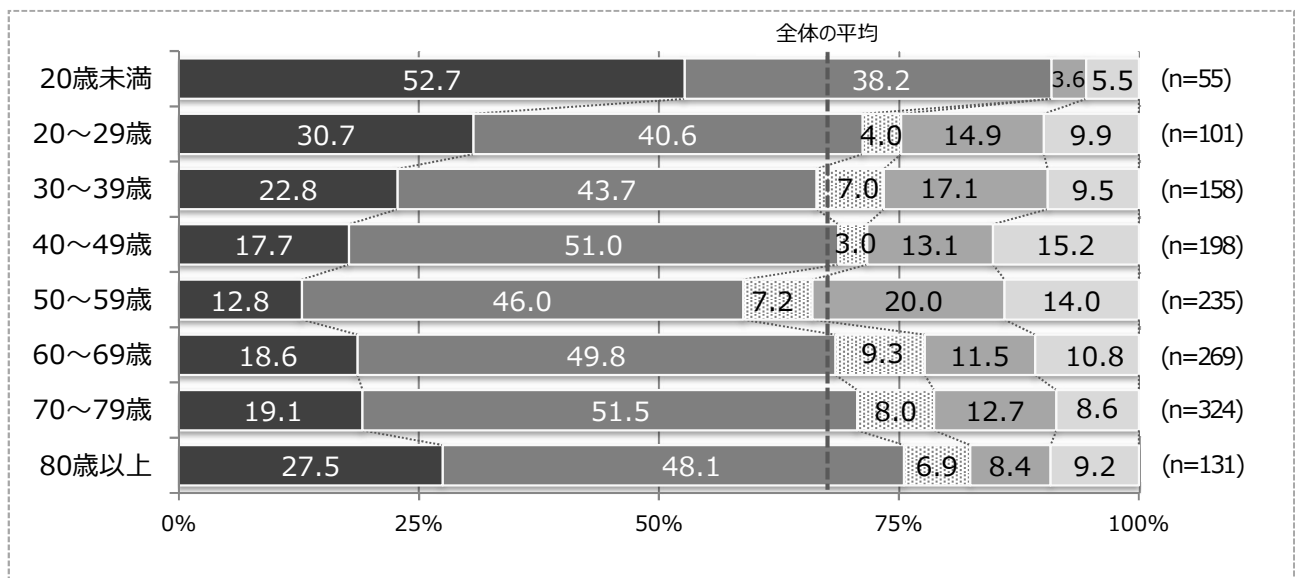
過去の調査結果と比較すると、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計(68.2%)は、平成 29 年度(68.0%)より増加し、平成 30 年度(71.3%)より減少した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,459



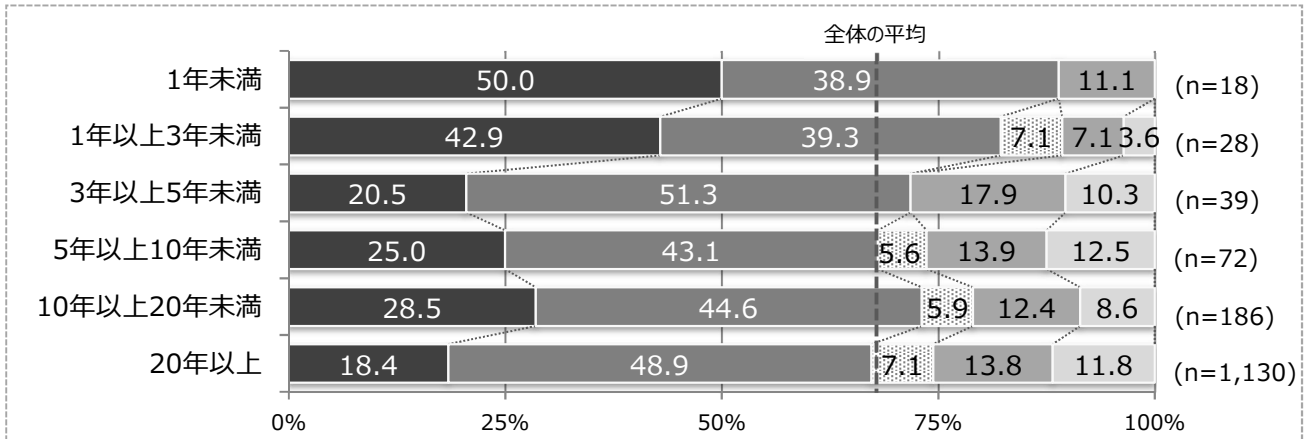
男女別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(70.7%)が「男性」(67.1%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,471



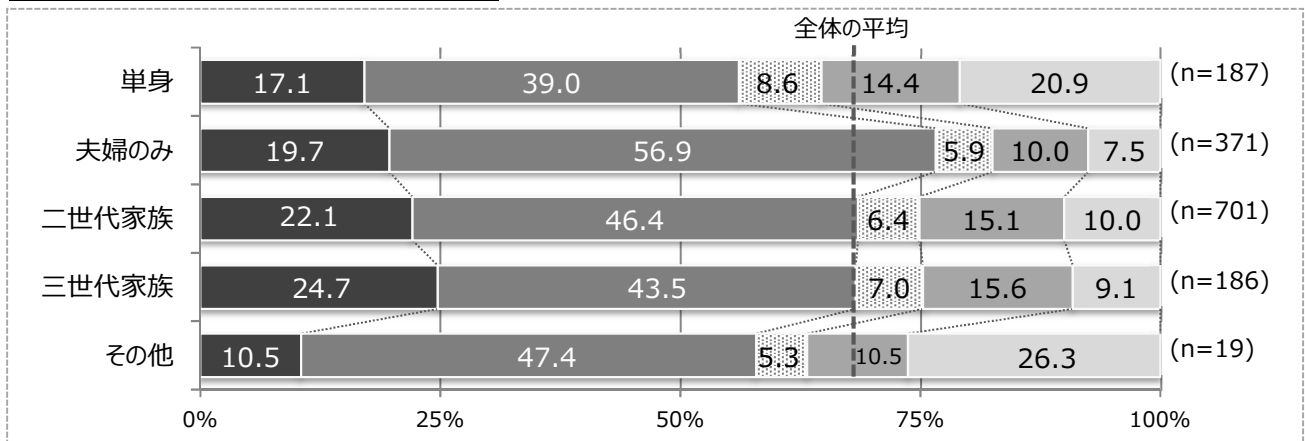
年齢階層別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(68.2%)と比較すると、「20歳未満」(90.9%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(75.6%)、「20～29歳」(71.3%)、「70歳～79歳」(70.6%)、「40～49歳」(68.7%)、「60～69歳」(68.4%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(58.8%)、「30～39歳」(66.5%)では平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,473



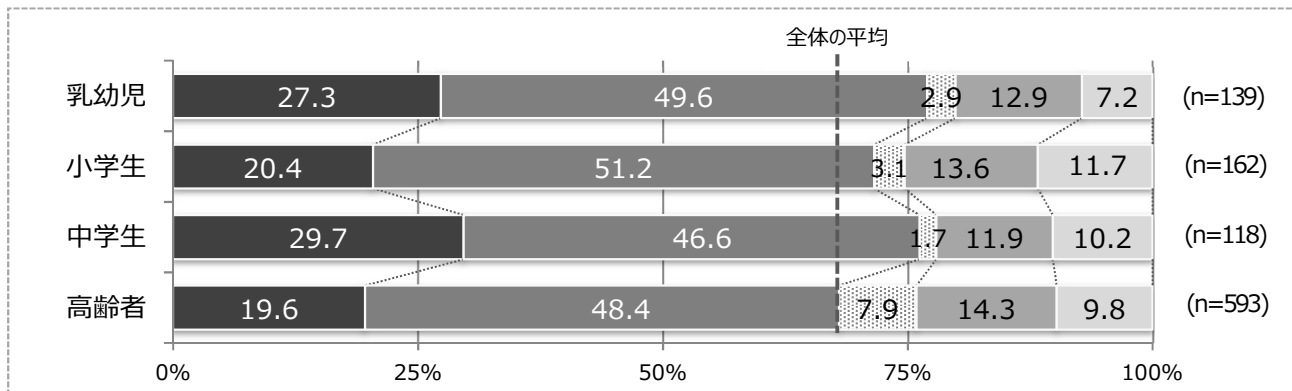
居住年数別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(68.2%)と比較すると、「1年未満」(88.9%)、「1年以上3年未満」(82.2%)が平均を大きく上回り、「10年以上20年未満」(73.1%)、「3年以上5年未満」(71.8%)でも平均を上回った。一方で「20年以上」(67.3%)、「5年以上10年未満」(68.1%)では平均と近似した値となった。

家族構成とのクロス集計 n=1,464



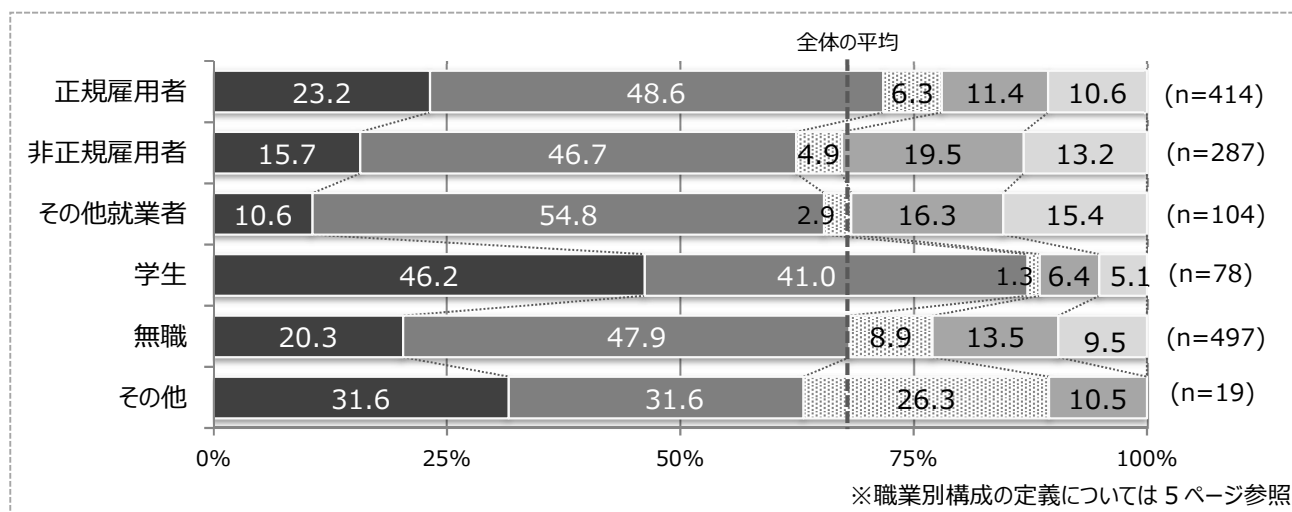
同居家族別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(68.2%)と比較すると、「夫婦のみ」(76.6%)、「二世世代家族」(68.5%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「単身」(56.1%)では平均を大きく下回った。さらに「三世世代家族」(68.2%)は平均と同じ値となった。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



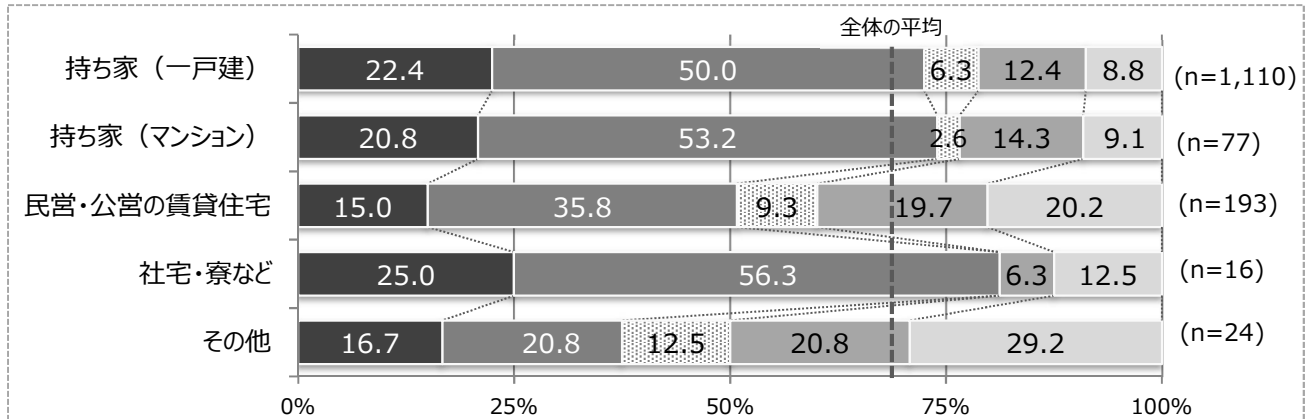
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(68.2%)と比較すると、「乳幼児」のいる世帯(76.9%)、「中学生」のいる世帯(76.3%)、「小学生」のいる世帯(71.6%)が平均を上回った。一方で「高齢者」のいる世帯(68.0%)では平均と近似した値となった。

職業別構成とのクロス集計 n=1,399



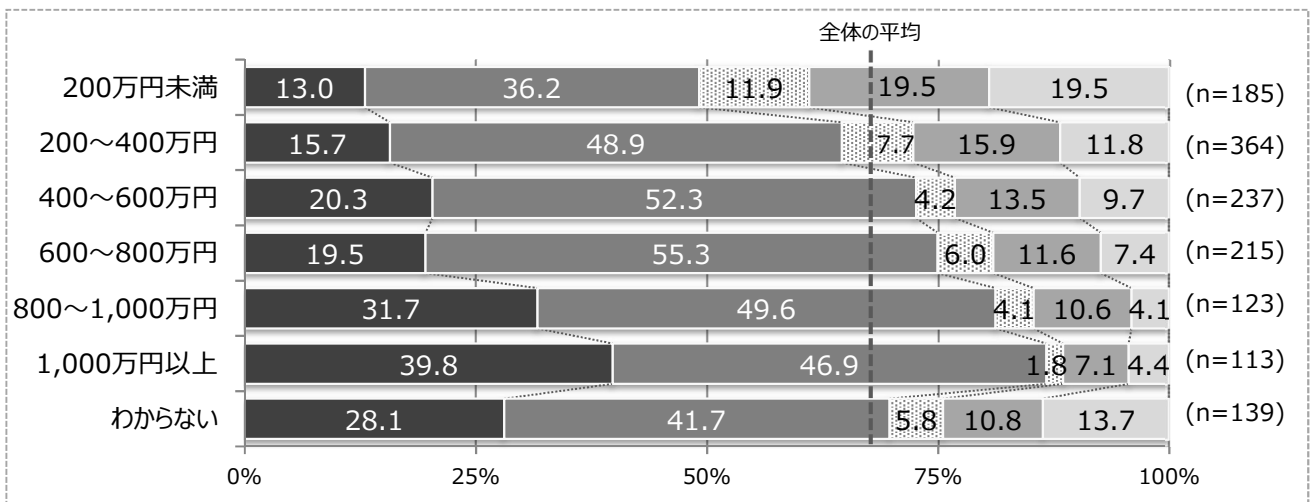
職業別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(68.2%)と比較すると、「学生」(87.2%)が平均を大きく上回り、「正規雇用者」(71.8%)が平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(62.4%)、「その他就業者」(65.4%)では平均を下回った。さらに「無職」(68.2%)は平均と同じ値となった。

住宅構成とのクロス集計 n=1,420



住宅別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(68.2%)と比較すると、「社宅・寮など」(81.3%)が平均を大きく上回り、「持ち家(マンション)」(74.0%)、「持ち家(一戸建て)」(72.4%)でも平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(50.8%)では平均を大きく下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,376

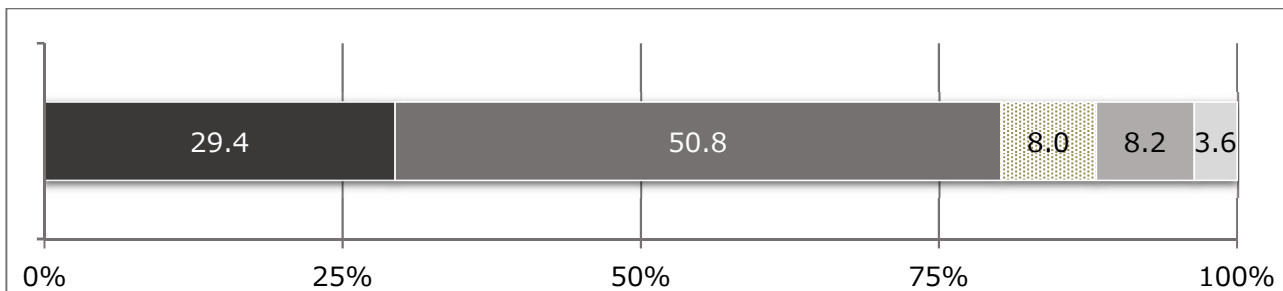


世帯収入別(「わからない」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(68.2%)と比較すると、「1,000万円以上」(86.7%)、「800万円以上~1,000万円未満」(81.3%)が平均を大きく上回り、「600万円以上~800万円未満」(74.8%)、「400万円以上~600万円未満」(72.6%)でも平均を上回った。一方で「200万円未満」(49.2%)では平均を大きく下回り、「200万円以上~400万円未満」(64.6%)でも平均を下回った。

2 幸福感

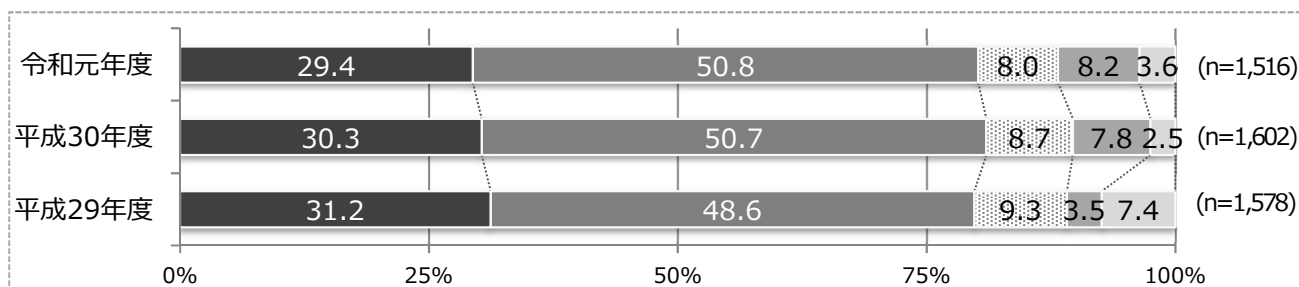
設問 2 現在、あなたは幸せだと感じますか。 n=1,516

■ 幸せだと感じる ■ どちらかといえば幸せだと感じる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば幸せでないと感じる ■ 不幸せだと感じる



幸福感については、「幸せだと感じる」(29.4%)、「どちらかといえば幸せだと感じる」(50.8%)と回答した割合の合計が 80.2%となった。一方で「不幸せだと感じる」(3.6%)、「どちらかといえば幸せでないと感じる」(8.2%)と回答した割合の合計は 11.8%となった。

平成 29 年度、平成 30 年度調査結果との比較



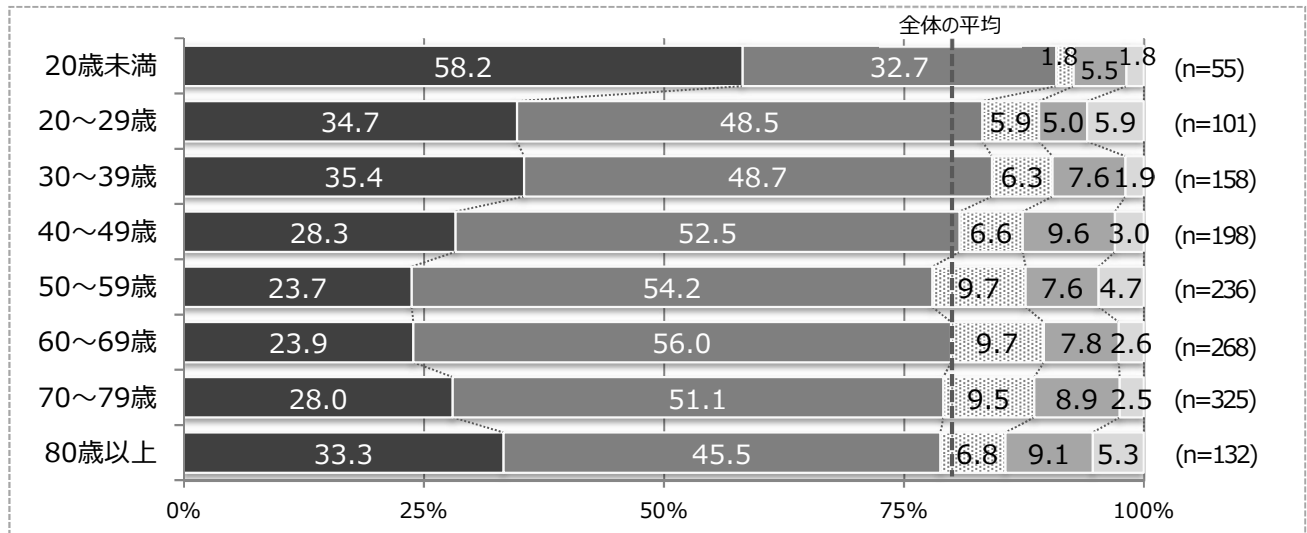
過去の調査結果と比較すると、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計(80.2%)は、平成 29 年度(79.8%)より増加したが、平成 30 年度(81.0%)より減少した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,460



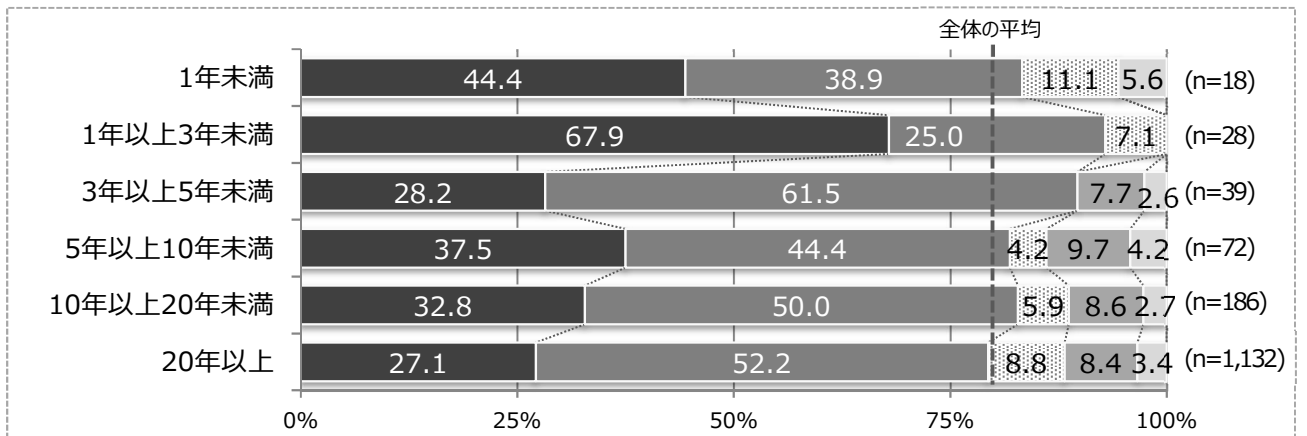
男女別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(83.0%)が「男性」(77.9%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,473



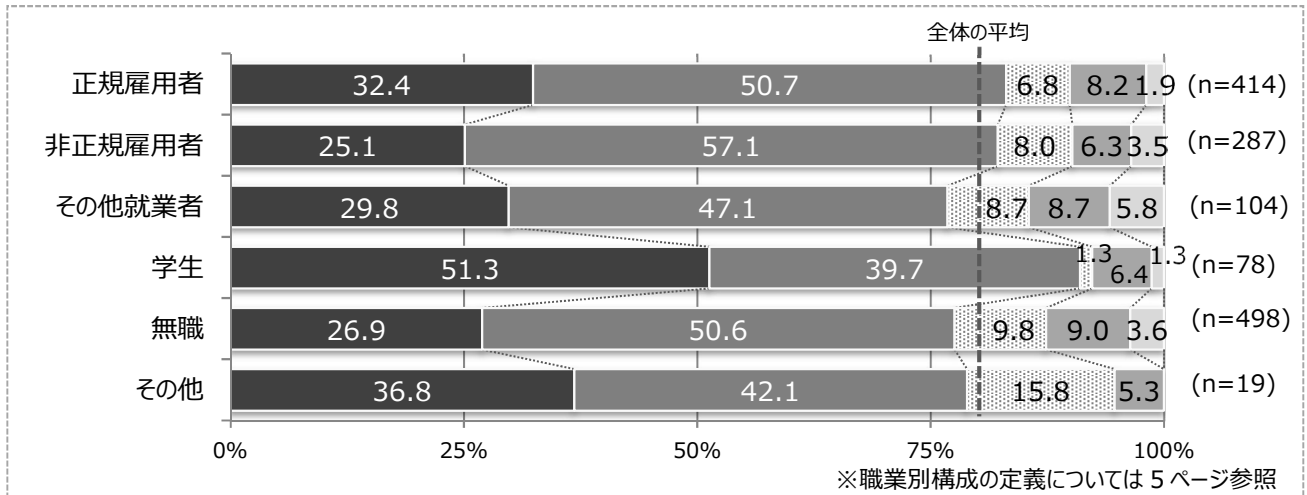
年齢階層別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(80.2%)と比較すると、「20歳未満」(90.9%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(84.1%)、「20～29歳」(83.2%)、「40～49歳」(80.8%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(77.9%)、「80歳以上」(78.8%)、「70～79歳」(79.1%)、「60～69歳」(79.9%)では平均を下回る、または近似した値となった。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,475



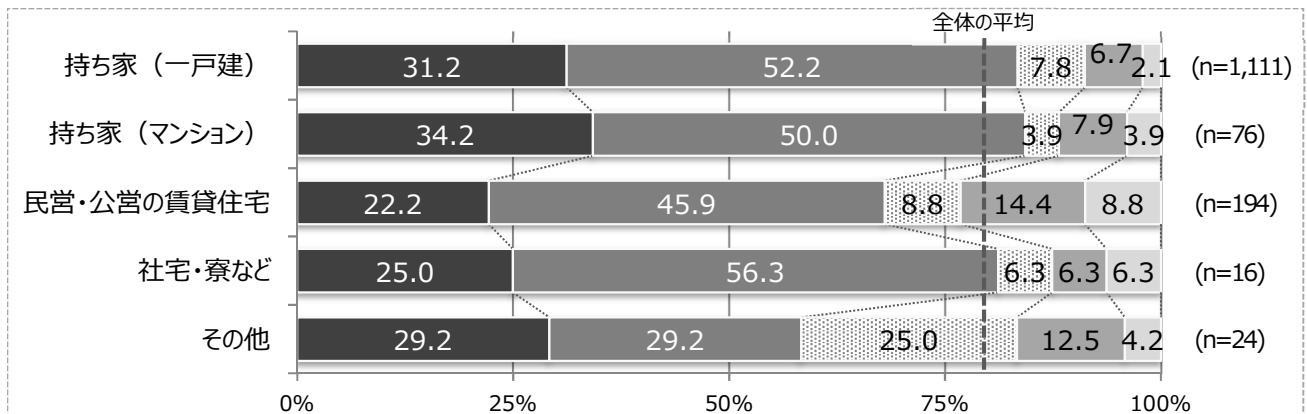
居住年数別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(80.2%)と比較すると、「1年以上3年未満」(92.9%)が平均を大きく上回り、「3年以上5年未満」(89.7%)、「1年未満」(83.3%)、「10年以上20年未満」(82.8%)、「5年以上10年未満」(81.9%)でも平均を上回った。一方で「20年以上」(79.3%)では平均と近似した値となった。

職業別構成とのクロス集計 n=1,400



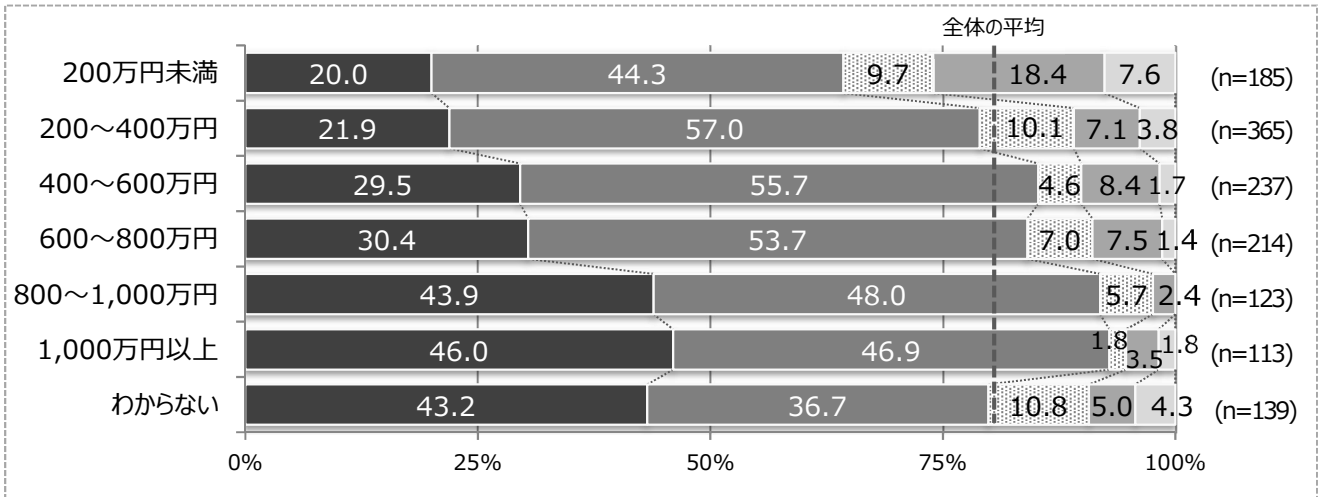
職業別（「その他」を除く）に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（80.2%）と比較すると、「学生」（91.0%）が平均を大きく上回り、「正規雇用者」（83.1%）、「非正規雇用者」（82.2%）でも平均を上回った。一方で「その他就業者」（76.9%）、「無職」（77.5%）では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,421



住宅別（「その他」を除く）に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（80.2%）と比較すると、「持ち家（マンション）」（84.2%）、「持ち家（一戸建て）」（83.4%）、「社宅・寮など」（81.3%）で平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」（68.1%）では平均を大きく下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,376

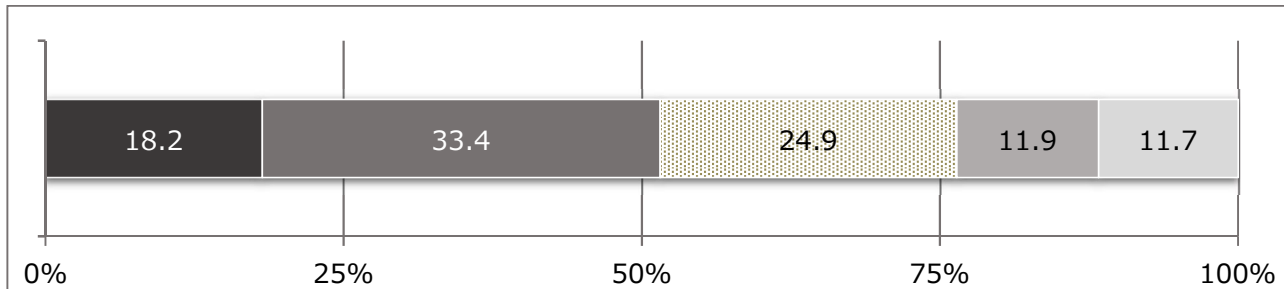


世帯収入別(「わからない」を除く)に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(80.2%)と比較すると、「1,000万円以上」(92.9%)、「800万円以上～1,000万円未満」(91.9%)が平均を大きく上回り、「400万円以上～600万円未満」(85.2%)、「600万円以上～800万円未満」(84.1%)が平均を上回った。一方で「200万円未満」(64.3%)では平均を大きく下回り、「200万円以上～400万円未満」(78.9%)でも平均を下回った。

3 岐阜市民としての誇り

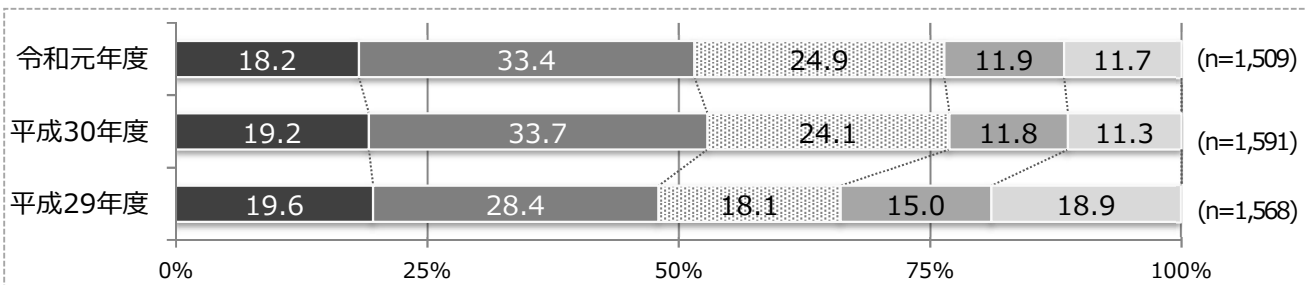
設問 3 岐阜市民であることに誇りを感じますか。 n=1,509

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない ■ 感じない



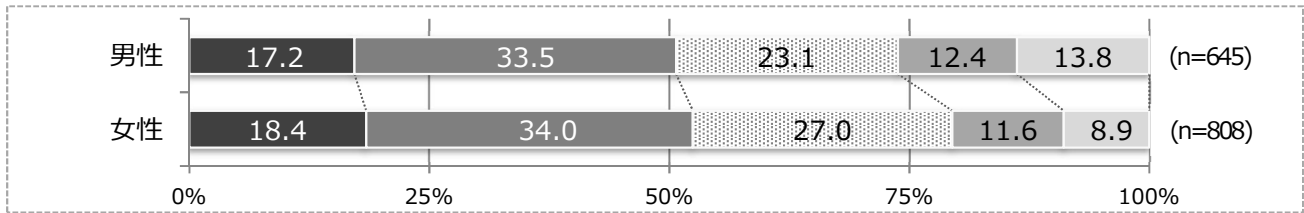
岐阜市民としての誇りについては、「感じる」(18.2%)、「どちらかといえば感じる」(33.4%)と回答した割合の合計が 51.6%となった。一方で「感じない」(11.7%)、「どちらかといえば感じない」(11.9%)と回答した割合の合計は 23.6%となった。

平成 29 年度、平成 30 年度調査結果との比較



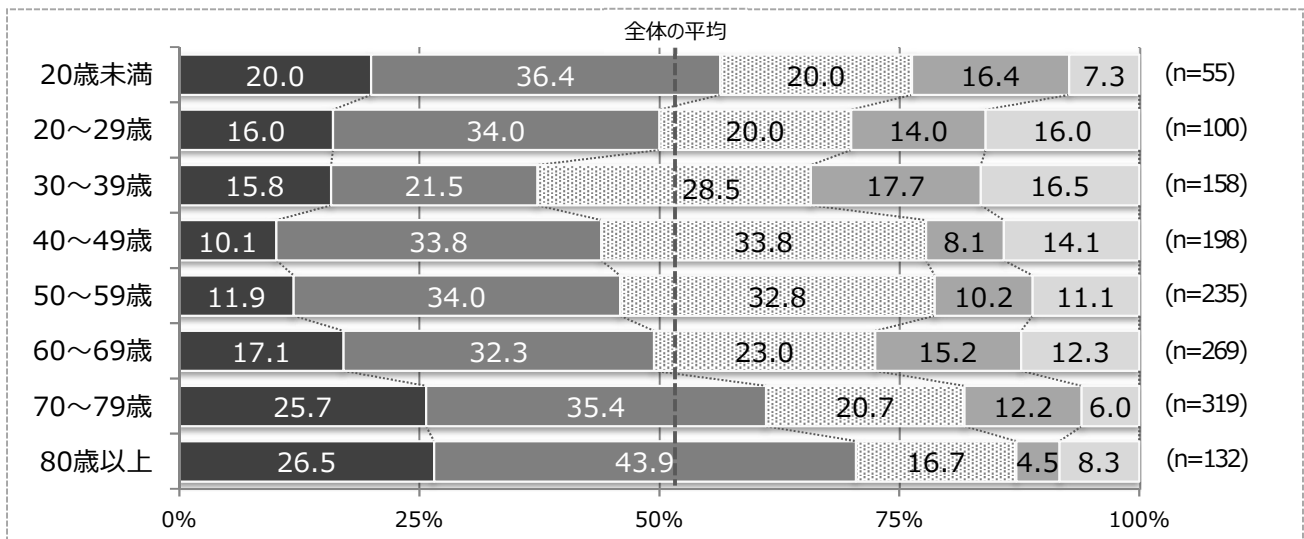
過去の調査結果と比較すると、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計 (51.6%) は、平成 29 年度 (48.0%) より増加し、平成 30 年度 (52.9%) より減少した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,453



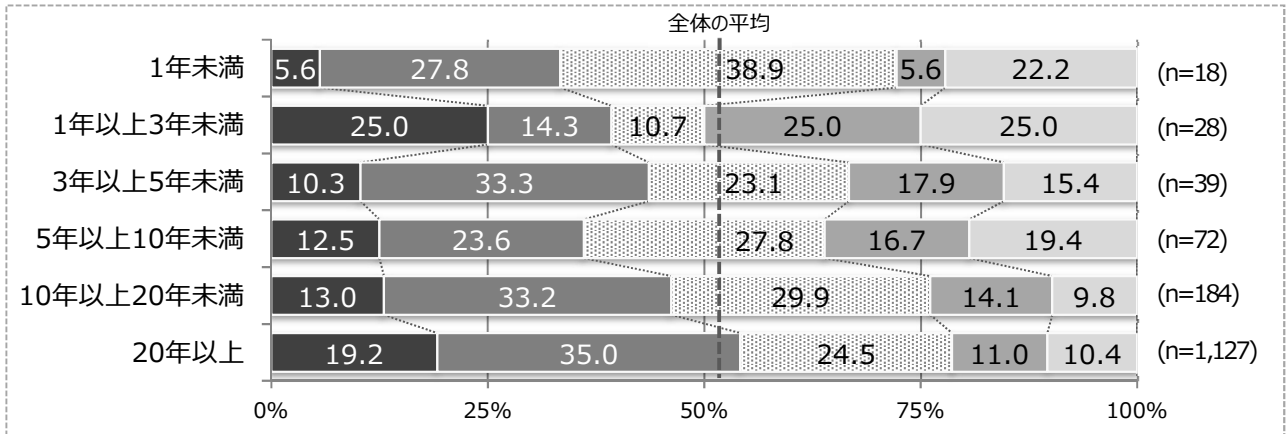
男女別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(52.4%)が「男性」(50.7%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,466



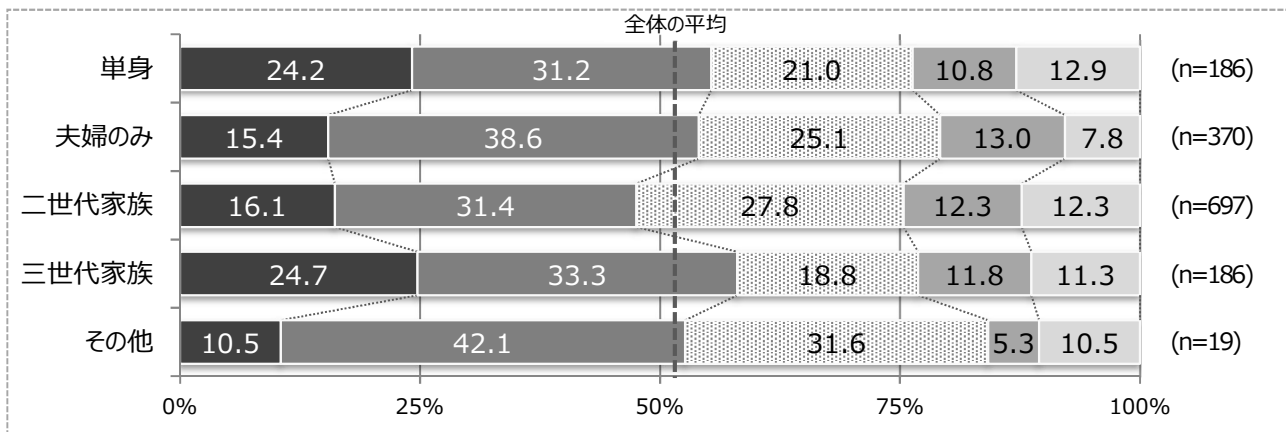
年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(51.6%)と比較すると、「80歳以上」(70.4%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(61.1%)、「20歳未満」(56.4%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(37.3%)では平均を大きく下回り、「40～49歳」(43.9%)、「50～59歳」(45.9%)、「60～69歳」(49.4%)、「20～29歳」(50.0%)でも平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,468



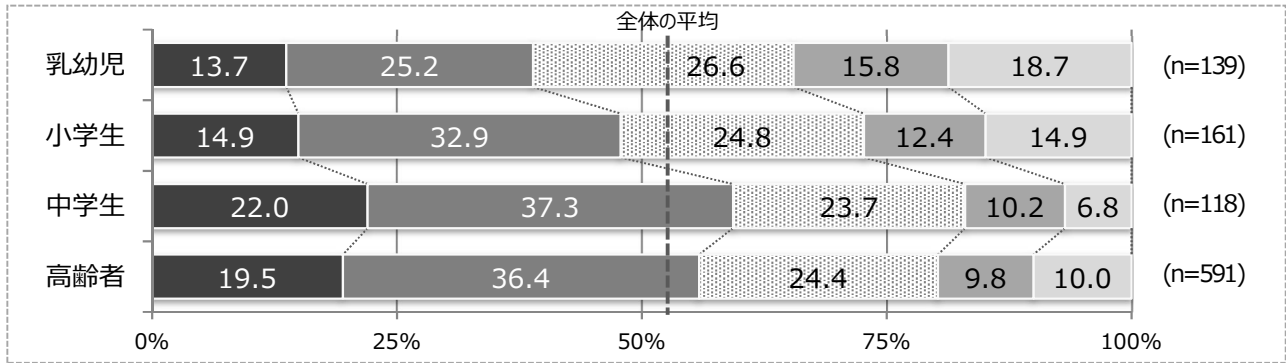
居住年数別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均 (51.6%) と比較すると、「20年以上」(54.2%) が平均を上回った。一方で「1年未満」(33.4%)、「5年以上10年未満」(36.1%)、「1年以上3年未満」(39.3%) では平均を大きく下回り、「3年以上5年未満」(43.6%)、「10年以上20年未満」(46.2%) でも平均を下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,458



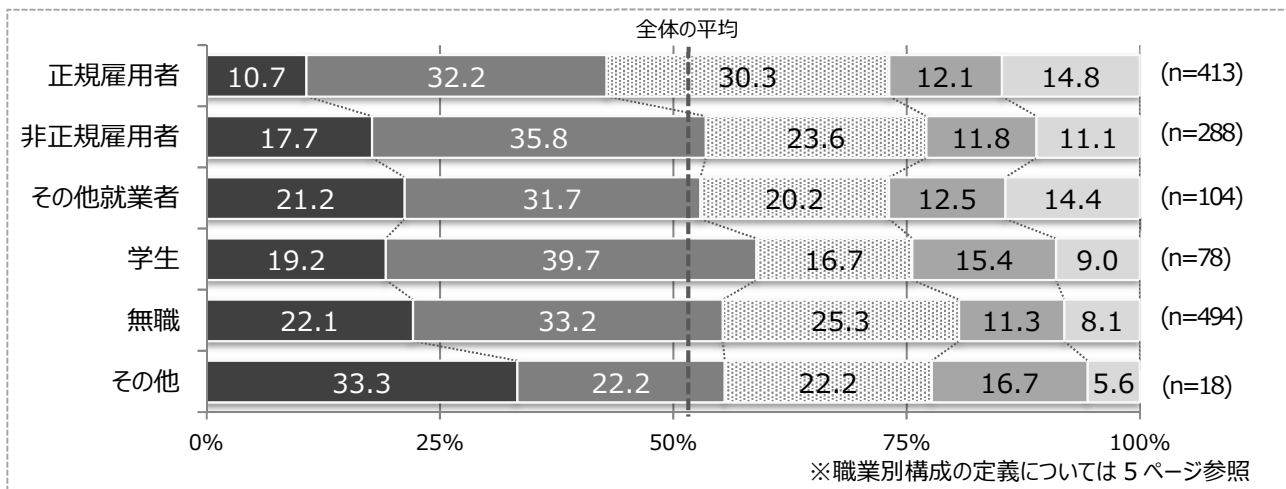
同居家族別(「その他」を除く)に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均 (51.6%) と比較すると、「三世世代家族」(58.0%)、「単身」(55.4%)、「夫婦のみ」(54.0%) が平均を上回った。一方で「二世世代家族」(47.5%) では平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



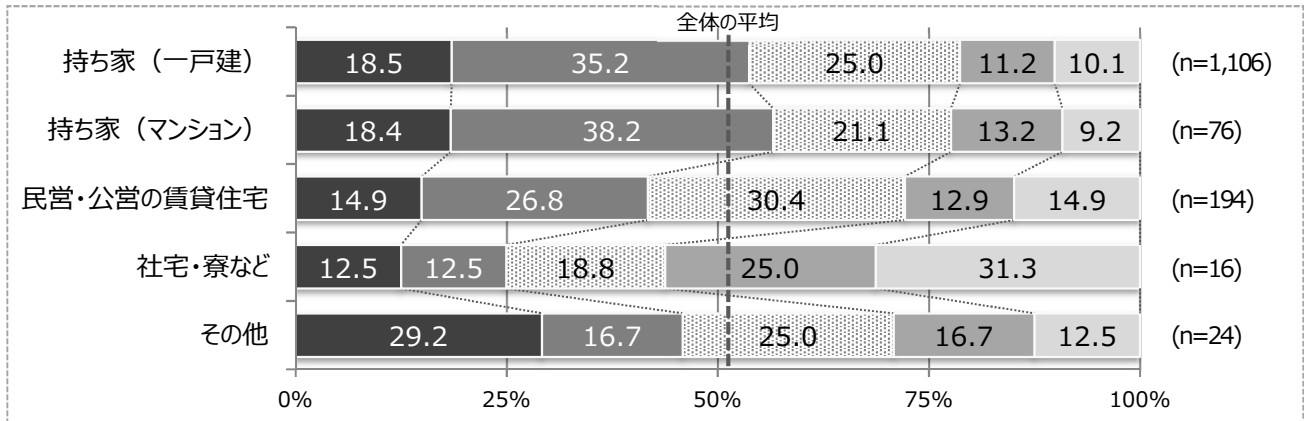
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(51.6%)と比較すると、「中学生」のいる世帯(59.3%)、「高齢者」のいる世帯(55.9%)が平均を上回った。一方で「乳幼児」のいる世帯(38.9%)では平均を大きく下回り、「小学生」のいる世帯(47.8%)でも平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,395



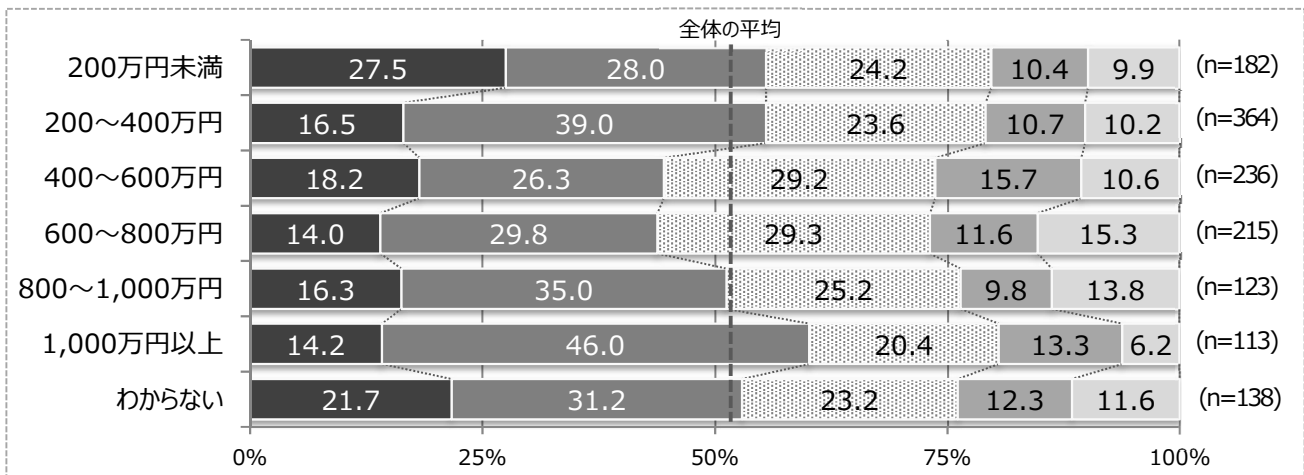
職業別(「その他」を除く)に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(51.6%)と比較すると、「学生」(58.9%)、「無職」(55.3%)、「非正規雇用者」(53.5%)、「その他就業者」(52.9%)が平均を上回った。一方で、「正規雇用者」(42.9%)では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,416



住宅別（「その他」を除く）に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（51.6%）と比較すると、「持ち家（マンション）」（56.6%）、「持ち家（一戸建）」（53.7%）が平均を上回った。一方で「社宅・寮など」（25.0%）が平均を大きく下回り、「民営・公営の賃貸住宅」（41.7%）でも平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,371

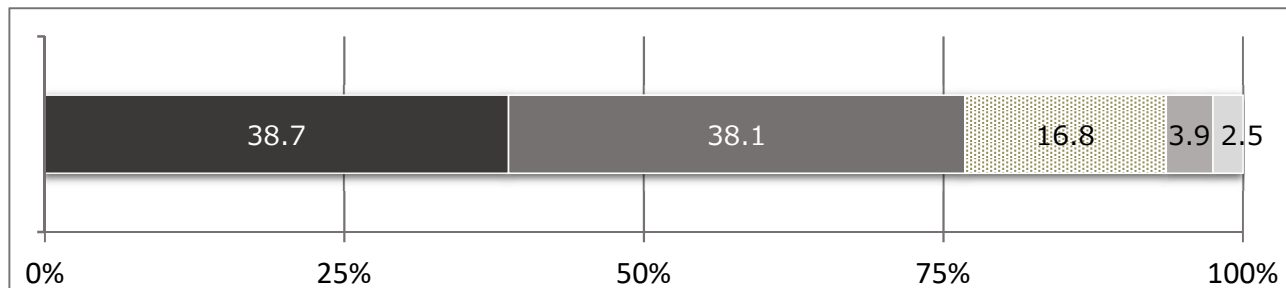


世帯収入別（「わからない」を除く）に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（51.6%）と比較すると、「1,000 万円以上」（60.2%）、「200 万円未満」（55.5%）「200 万円以上～400 万円未満」（55.5%）が平均を上回った。一方で「600 万円以上～800 万円未満」（43.8%）、「400 万円以上～600 万円未満」（44.5%）、「800 万円以上～1,000 万円未満」（51.3%）では平均を下回る、または平均に近似した値となった。

4 定住意向

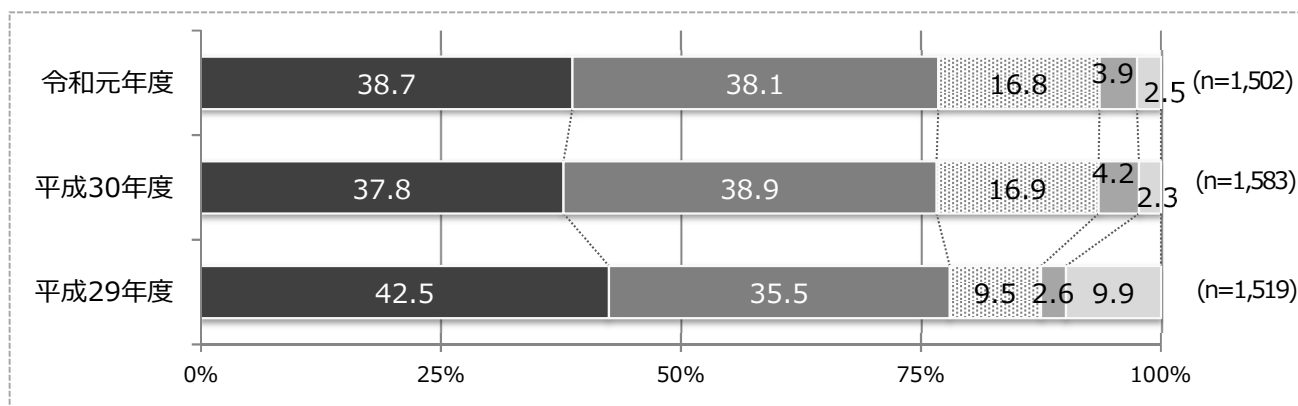
設問 43 このまちに住み続けたいと思いますか。 n=1,502

■ 住み続けたい ■ どちらかといえば住み続けたい ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば住み続けたくない ■ 住み続けたくない



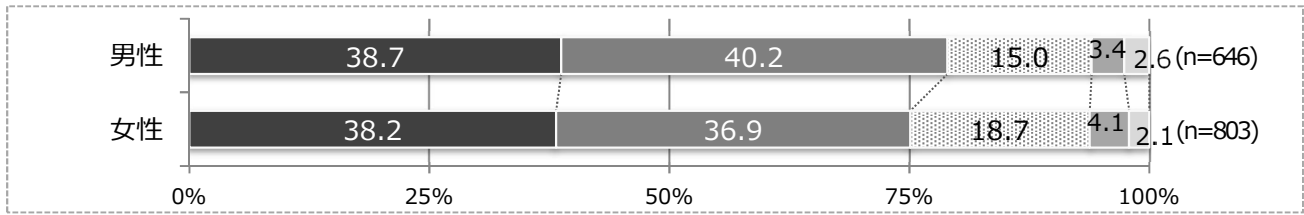
岐阜市への定住意向については、「住み続けたい」(38.7%)、「どちらかといえば住み続けたい」(38.1%)と回答した割合の合計が 76.8%となった。一方で「住み続けたくない」(2.5%)、「どちらかといえば住み続けたくない」(3.9%)と回答した割合の合計は 6.4%となった。

平成 29 年度、平成 30 年度調査結果との比較



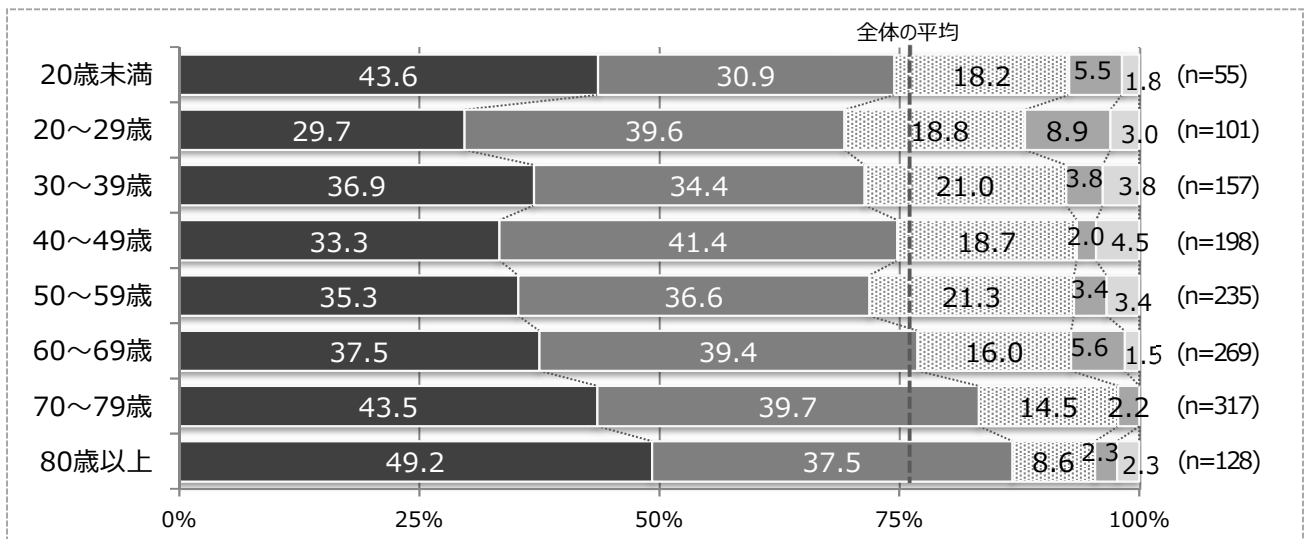
過去の調査結果と比較すると、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計(76.8%)は、平成 29 年度(78.0%)より減少し、平成 30 年度(76.7%)より増加した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,449



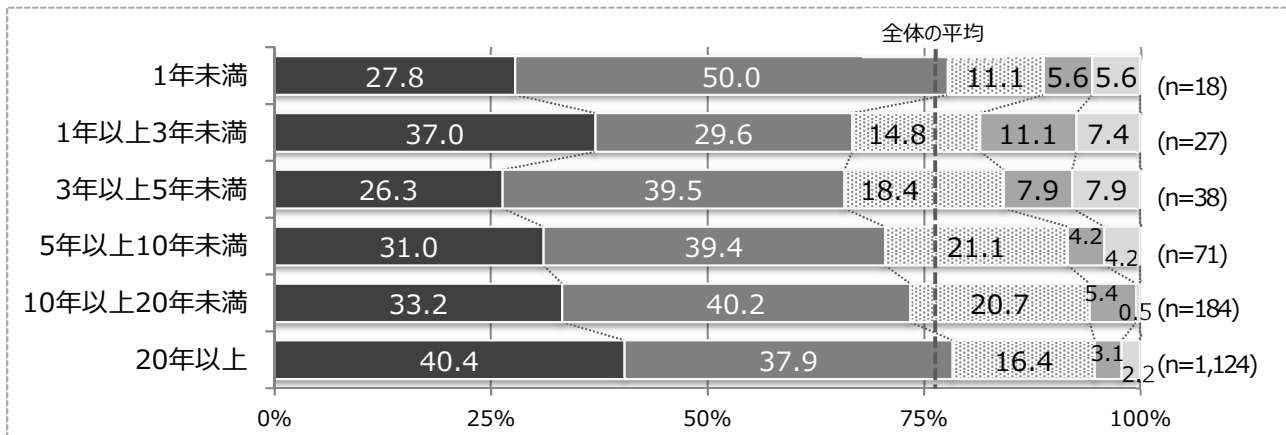
男女別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(78.9%)が「女性」(75.1%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,460



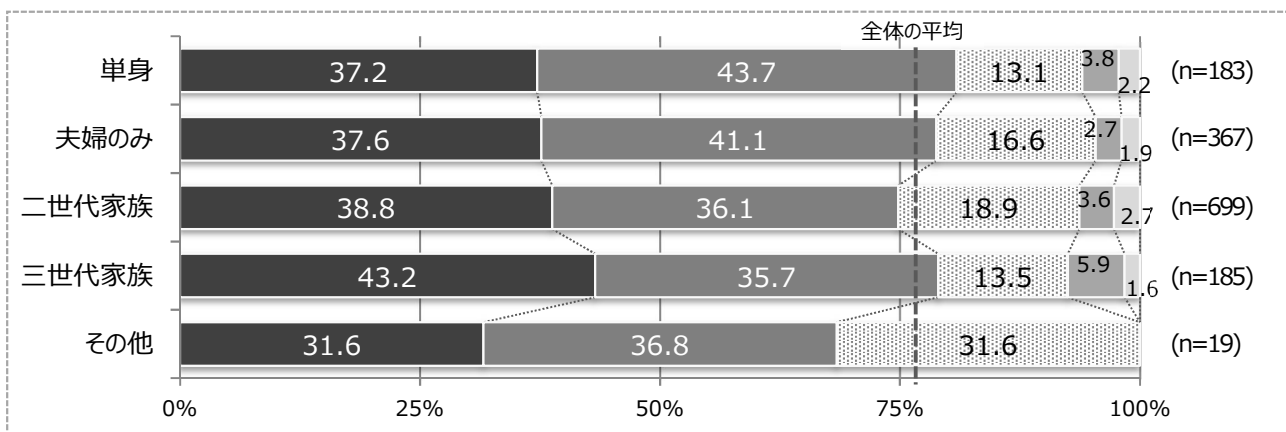
年齢階層別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.8%)と比較すると、「80歳以上」(86.7%)、「70歳～79歳」(83.2%)、「60～69歳」(76.9%)では平均を上回る、または近似した値となった。一方で「20～29歳」(69.3%)、「30歳～39歳」(71.3%)、「50～59歳」(71.9%)、「20歳未満」(74.5%)、「40～49歳」(74.7%)では平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,462



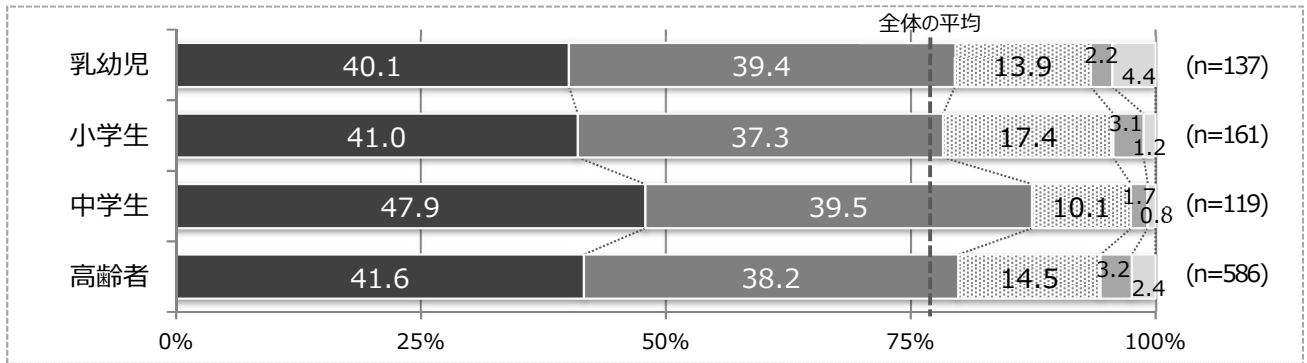
居住年数別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.8%)と比較すると、「20年以上」(78.3%)、「1年未満」(77.8%)が平均を上回った。一方で「3年以上5年未満」(65.8%)、「1年以上3年未満」(66.6%)では平均を大きく下回り、「5年以上10年未満」(70.4%)、「10年以上20年未満」(73.4%)でも平均を下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,453



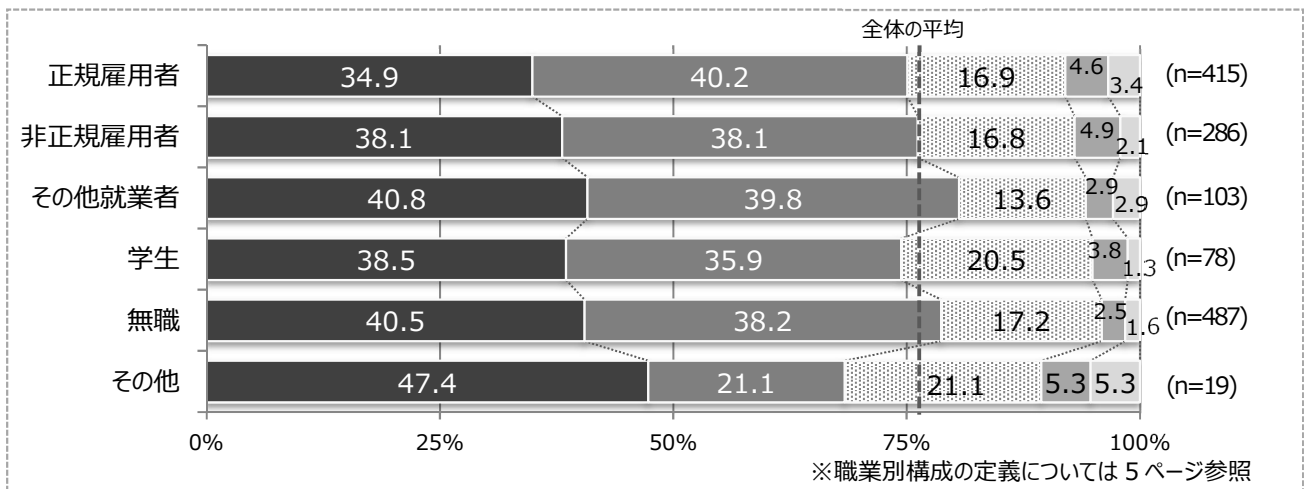
同居家族別(「その他」を除く)に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.8%)と比較すると、「単身」(80.9%)、「三世世代家族」(78.9%)、「夫婦のみ」(78.7%)が平均を上回った。一方で「二世世代家族」(74.9%)では平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



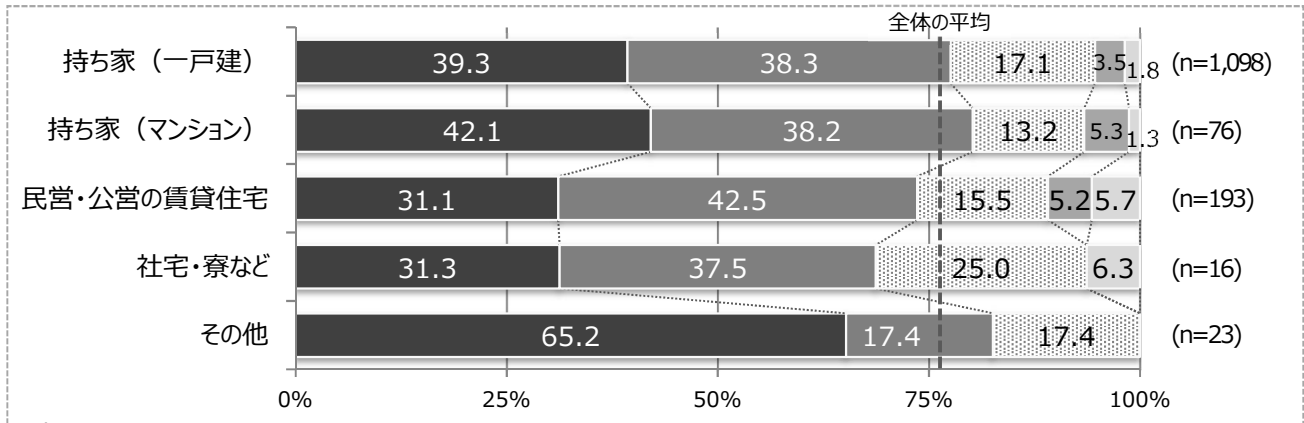
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.8%)と比較すると、「中学生」のいる世帯(87.4%)では平均を大きく上回り、「高齢者」のいる世帯(79.8%)、「乳幼児」のいる世帯(79.5%)、「小学生」のいる世帯(78.3%)でも平均を上回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,388



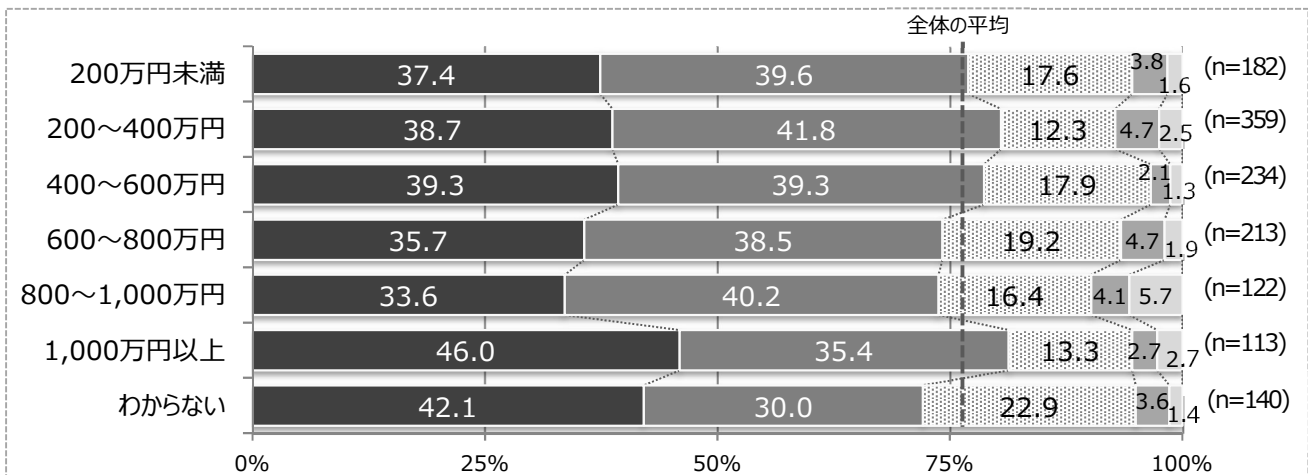
職業別(「その他」を除く)に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.8%)と比較すると、「その他就業者」(80.6%)、「無職」(78.7%)が平均を上回った。一方で「学生」(74.4%)、「正規雇用者」(75.1%)、「非正規雇用者」(76.2%)では平均を下回る、または近似した値となった。

住宅構成とのクロス集計 n=1,406



住宅別(「その他」を除く)に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.8%)と比較すると、「持ち家(マンション)」(80.3%)、「持ち家(一戸建)」(77.6%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「社宅・寮など」(68.8%)、「民営・公営の賃貸住宅」(73.6%)では平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,363



世帯収入別(「わからない」を除く)に「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.8%)と比較すると、「1,000万円以上」(81.4%)、「200万円以上~400万円未満」(80.5%)、「400万円以上~600万円未満」(78.6%)、「200万円未満」(77.0%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「800万円以上~1,000万円未満」(73.8%)、「600万円以上~800万円未満」(74.2%)では平均を下回った。